

## 2年 社会 (週3時間)

### 1 教科の到達目標 (学習のねらい、身に付けたい力)

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

### 2 年間学習計画と単元(題材)

#### <歴史的分野>

学期	月	題材名・単元名	学習内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・中世の日本と世界 ・結びつく世界との 出会い	・世界の動きと武家政治の 始まり ・揺れ動く武家政治と社会 ・ルネサンスと宗教改革 ・大航海時代	・鎌倉幕府の成立と変遷、南北朝 の動乱と統一、東アジアの国際 関係について理解することがで きる。また、武家社会と貴族社 会の違いをふまえて中世がどの ような時代だったのかを理解す ることができる。 ・世界が結び付きヨーロッパ諸国 による世界進出がなされている ことを理解している。 ・織田、豊臣による統一事業を理 解する。 ・江戸幕府の成立と鎖国政策、幕 藩政治などを理解する。 ・経済の発達と町人文化や政治 改革を多面的・多角的に考察 し、表現している。 ・市民革命や産業革命の影響につ いて、多面的・多角的に考察し、 表現している。 ・開国と江戸幕府の滅亡を理解す る。
	5			
	6			
2 学期	7	・近世の日本と世界	・天下統一への歩み ・幕藩体制の確立と鎖国 ・経済の成長と幕政の改革	
	9			
	10			
3 学期	11	・近代の幕開け	・近代世界の確立とアジア ・開国と幕府政治の終わり	
	12			
	1			

#### <地理的分野>

学期	月	題材名・単元名	学習内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・日本の諸地域	・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方 ・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方	・日本の諸地域を自然環境、歴史 的背景、産業、環境問題や環境 保全、人口や都市・村落、生活 ・文化、他地域との結び付きの いずれかの視点からそれぞれの 地域的な特色を捉えることがで きる。
	5			
	6			
2 学期	7	・地域の在り方	・持続可能な社会を目指す ための、地域の在り方	・持続可能な地域の在り方を構想 するために、地域の地理的な課 題を把握し、課題解決のために 必要な取り組みを考え、分かり やすく説得力のある伝え方で発
	9			
	10			
3 学期	11			
	12			
	1			

				信することができる。
--	--	--	--	------------

### 3 評価方法

各 観 点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を適切に活用して、ワークシートに取り組んでいる。</li> <li>テストにおいて資料から適切な解答ができています。</li> <li>社会的事象についての理解を深め、知識を身に付けている。</li> <li>テーマに沿ったレポートを作成できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>小テスト</li> <li>レポート作成</li> <li>定期テストにおける資料読み取り問題</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマに沿ったレポートに自分の考えを表現することができる。</li> <li>テストにおいて、記述問題に解答できている。</li> <li>作成したレポートやスライドを簡潔にまとめ分かりやすく発表できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>レポート作成</li> <li>定期テストにおける記述問題</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習、復習を含めた授業準備をし、授業に臨んでいる。</li> <li>社会の動きを新聞やニュースなどから読み取り理解し関心をもっている。</li> <li>作成したレポートやスライドに自らの意見や考えをまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物（ノート、ワークなど）</li> <li>定期テスト</li> <li>レポート発表</li> </ul>

#### 4 授業の取り組みについてのアドバイス

- ・黒板に書かれたことは、その時間の記録です。ワークシートやノートに必ず書き写しましょう。字は丁寧にはっきりと書き、色ペンなどで工夫しまとめましょう。
- ・分からないことをそのままにしないで、休み時間や放課後を利用し積極的に質問しましょう。
- ・タブレットは大変、便利な文房具です。積極的に活用し技能を身に付けましょう。

#### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・宿題について・・・宿題はやらねばならない課題です。教科書を読んで取り組んでかまいません。丁寧に調べて取り組みましょう。また、普段から漢字を使う努力をしましょう。
- ・復習について・・・授業で学習した部分は、教科書やノートを読み直してその日に復習をしましょう。また、ノートの余白に自分の感想や疑問を書きましょう。疑問に思ったことは、調べたり先生に質問したりしましょう。

#### 6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- ・教科書に書かれている内容を理解して、読み込むことが大切です。必ず文章を一読しましょう。
- ・ノートには授業の要点がまとめられています。ノートを中心に勉強しましょう。
- ・資料から情報を読み取る問題も出題します。資料集の統計資料や写真などをよく確認しておきましょう。

#### 7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- ・毎時間の授業では黒板に書いたことを丁寧にノートに書き写すようにしましょう。
- ・授業の復習を丁寧にやりましょう。（復習のやり方は5で説明した通りです）
- ・苦手な箇所は、先生や友人に勉強の仕方を聞き、実践するのも一つの手です。